HDD NETWORK MUSIC RECEIVER SYSTEM X-AM1

接続／設定ガイド

<ARH7083-A>

準備 1：本機と LCD モニターをつなぐ

準備 2：インターネット回線につなぐ

本機は、ADSL 回線やケーブルテレビインターネット、FTTH などを使ってインターネットに接続できます。本機の回線をつなぐ前に、ADSL やケーブルテレビインターネット、FTTH などのサービスを提供するプロバイダとの契約が必要です。
本機をネットワークに接続することで、インターネットやメールはもちろん、Any Music の多彩なサービスを楽しむことができます。
また、「システムソフトの更新」により、機能のアップグレードも可能になります。
ここでは、お客さまがお使いのネットワーク環境に適した接続・設定方法を説明いたします。

室内で、「モデム」またはブロードバンド「ルータ」を使用していますか？
ここでは、すでにブロードバンド環境でパソコンなどをご利用の方を対象とした標準的な接続・設定例について説明しています。
お客様のご使用になる環境によっては、正しく動作しない場合がありますのでご了承ください。

ルータ機能付きモデムを使用している

ご使用のモデムの「ポート」*1に、本機をつなぐための空きがありますか？

- ある：ルータ機能付きモデム／インターネット回線／機器後面／イーサネットケーブル（付属）／ネットワーク端子へ／パソコン等他 接続機器／：信号の流れ
- ない：ルータ機能付きモデム／インターネット回線／ハブ※／LANケーブル（別売り）／機器後面／イーサネットケーブル（付属）／ネットワーク端子へ／パソコン等他 接続機器／：信号の流れ
  ※ハブが必要です。お持ちでない場合は、別途ご用意ください。

ブロードバンドルータを使用している

ご使用のルータの「ポート」*1に、本機をつなぐための空きがありますか？

- ある：ブロードバンドルータ／モデムまたはインターネット回線／機器後面／イーサネットケーブル（付属）／ネットワーク端子へ／パソコン等他 接続機器／：信号の流れ
- ない：ブロードバンドルータ／モデムまたはインターネット回線／ハブ※／LANケーブル（別売り）／機器後面／イーサネットケーブル（付属）／ネットワーク端子へ／パソコン等他 接続機器／：信号の流れ
  ※ハブが必要です。お持ちでない場合は、別途ご用意ください。

ルータ機能のないモデムを使用している

- モデム／モデムまたはインターネット回線／ルータ※／LANケーブル（別売り）／機器後面／イーサネットケーブル（付属）／ネットワーク端子へ／パソコン等他 接続機器／：信号の流れ
  ※ルータが必要です。お持ちでない場合は、別途ご用意ください。

いずれも使用していない

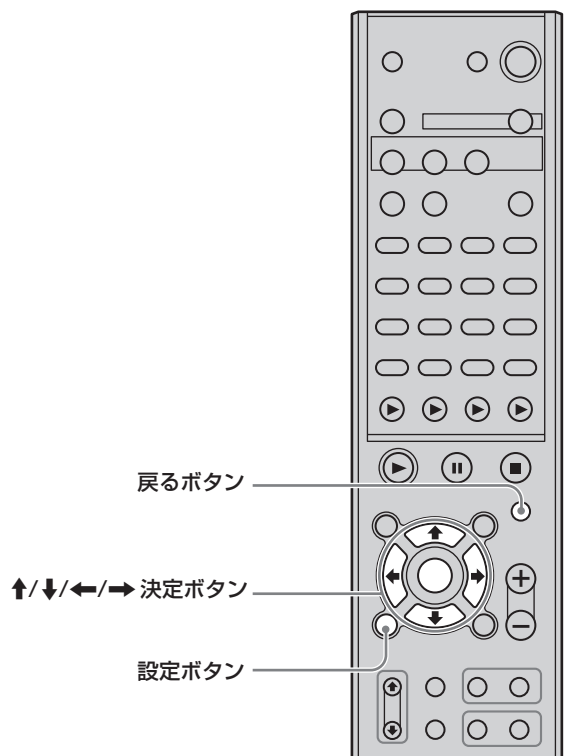
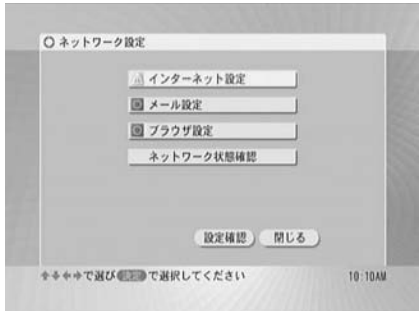
お部屋の「LANコネクタ」に、本機をつなぐための空きがありますか？

- ある：複数の端末を使用できる契約ですか？
  - はい：ネットワークコネクタ／イーサネットケーブル（付属）／ネットワーク端子へ／機器後面／：信号の流れ
  - いいえ：複数の端末を使用できる契約へ変更が可能ですか？
    - はい：ネットワークコネクタ／イーサネットケーブル（付属）／ネットワーク端子へ／機器後面／：信号の流れ
    - いいえ：ルータ接続が許可されていますか？
- ない：ルータ接続が許可されていますか？
  - はい：ネットワークコネクタ／ブロードバンドルータ※／LANケーブル（別売り）／機器後面／イーサネットケーブル（付属）／ネットワーク端子へ／パソコン等他 接続機器／：信号の流れ
    ※ルータが必要です。お持ちでない場合は、別途ご用意ください。
  - いいえ：本機をご利用になるには、ルータ経由で接続する必要があります。マンション等にお住まいの場合は、管理会社にご相談いただくなどして、ルータ接続可能なISP（インターネットサービスプロバイダ）への変更をお願いいたします。

*1 ポートとは
モデムやルータと本機を接続するための端子を指す。

ポート
LAN

準備３：ネットワーク設定をする

お使いのルータの設定状況に合わせた値（英数字）を入力します。プロバイダによって入力が必要な項目が異なります。詳しくは、下記「ネットワーク設定チェックリスト」（以降「チェックリスト」）、またはご利用のプロバイダからの資料などをご覧ください。

1 **設定ボタンを押し、⬆/⬇で［ネットワーク設定］を選び、決定ボタンを押す。**
「ネットワーク設定を確認中です」というメッセージが表示されたあと、ネットワーク設定画面が表示され、正しく設定されている項目の先頭に◯マークが付きます。

以降、⚠マークの項目を設定します。

インターネット設定をする

2 **⬆/⬇で［インターネット設定］を選び、決定ボタンを押す。**

- **［イーサネット速度］が［自動］になっているか確認する。**

［自動］になっていてもルータやハブと接続できないときは
⬆/⬇で［イーサネット速度］を選び、決定ボタンを押したあと、⬆/⬇で［100Mbps］または［10Mbps］を選び、決定ボタンを押す。

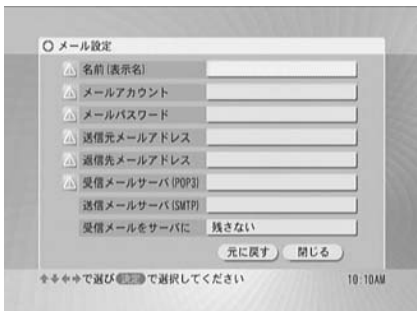
- **［DHCP］が［全て自動設定］になっているか確認する。**

DHCPの設定を手動で行うときは
1 ⬆/⬇で［DNSのみ手動設定］または［全て手動設定］を選び、決定ボタンを押す。
2 ⬆/⬇で項目［DNSのみ手動設定］を選んだときは下記「チェックリスト」の⑥〜⑦、［全て手動設定］を選んだときは下記「チェックリスト」の③〜⑦を選び、決定ボタンを押す。
3 ⬅/➡でカーソルを合わせ、⬆/⬇で数値を選び、決定ボタンを押す。

3 **⬆/⬇で［設定反映］を選び、決定ボタンを押す。**
設定の反映が行われます。

4 **⬅/➡で［閉じる］を選び、決定ボタンを押す。**

メール設定をする

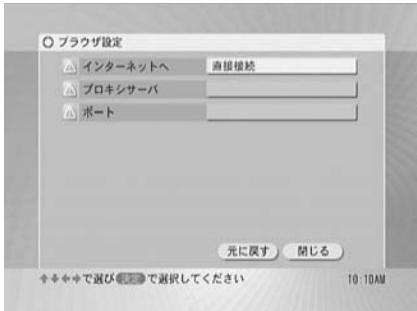
5 **⬆/⬇で［メール設定］を選び、決定ボタンを押す。**

6 **⬆/⬇で設定項目を選び、決定ボタンを押す。**
文字入力画面が表示されます。［受信メールをサーバに残す／残さない］を選んだときは、プルダウンメニューが表示されます。

7 **文字を入力し、決定ボタンを押す。**
［受信メールをサーバに残す／残さない］を選んだときは、⬆/⬇で項目を選び、決定ボタンを押す。手順7から8をくり返し、各設定項目（下記「チェックリスト」⑧〜⑩を設定する。

8 **⬆/⬇/⬅/➡で［閉じる］を選び、決定ボタンを押す。**
「設定は次のメールの起動後に有効になります。」が表示されます。

9 **決定ボタンを押す。**

ブラウザ設定をする

10 **⬆/⬇で［ブラウザ設定］を選び、決定ボタンを押す。**

11 **［インターネットへ］が［直接接続］になっているか確認する。**

ブラウザをプロキシサーバ経由で接続するには
1 決定ボタンを押し、⬆/⬇で［プロキシ経由で接続］を選び、もう一度決定ボタンを押す。
2 ⬆/⬇で項目（下記「チェックリスト」⑰〜⑱）を選び、決定ボタンを押す。
3 文字を入力し、決定ボタンを押す。

12 **⬆/⬇/⬅/➡で［閉じる］を選び、決定ボタンを押す。**
「設定は次のブラウザの起動後に有効になります。」が表示されます。

13 **決定ボタンを押す。**

ネットワーク状態確認をする

14 **⬆/⬇で［ネットワーク状態確認］を選び、決定ボタンを押す。**

15 **⬅/➡で［試行］を選び、決定ボタンを押す。**
ネットワーク状態の確認が始まります。確認が終わると［OK］または［NG］が表示されます。
すべて［OK］が表示されたら：手順18へ
［NG］が表示されたら：手順16へ

16 **⬆/⬇/⬅/➡で［NG］－［詳細］を選び、決定ボタンを押す。**

17 **画面の指示にしたがって接続や設定をやり直し、すべて［OK］と表示されるまで、手順15から16をくり返す。**
社内LANなど、一部の環境では、接続や設定が正しくても［NG］と表示されることがあります。このときは、ご使用のネットワークの管理者などにお問い合わせください。

18 **⬆/⬇/⬅/➡で［閉じる］を選び、決定ボタンを押す。もう一度⬆/⬇で［閉じる］を選び、決定ボタンを押す。または、戻るボタンを押す。**

途中でやめる
⬆/⬇/⬅/➡で［閉じる］を選び、決定ボタンを押す。
または、戻るボタンを押す。

WEBサイトに接続する
1 ファンクションボタンを押し、⬆/⬇ボタンで［WEBブラウザ］を選び、決定ボタンを押す。
本機専用のホームページが表示されます。
このホームページから、サポート情報やアップグレード情報などの製品に関する情報を見ることができます。
2 ⬆/⬇ボタンで［お知らせ］を選び、決定ボタンを押す。
お知らせ画面が表示されると、本機はインターネットに接続されます。

ネットワーク設定チェックリスト

ご契約されているプロバイダの設定に関する資料から、必要な設定項目を「お客様の設定値」の欄に書き留めておくと便利です。
「お客様の設定値」に書き込む内容は、お客様の個人情報です。取り扱いには充分ご注意ください。
このリストは、設定し直すときなどに活用できますので、大切に保管しておいてください。
「プロバイダ設定項目リスト（例）」も掲載しておりますので参考にしてください。

インターネット設定項目	説　明	お客さまの設定値	設定値の内容	プロバイダ設定項目リスト（例：So-netの場合）
				So-net ご登録内容通知書
①イーサネット設定	本機とルータ間で送受信するデータの速度		● [自動]：推奨する設定です ● [100Mbps]または[10Mbps]：ルータやハブとうまく接続できない（本機横のイーサネットケーブル端子LEDが点灯／点滅しない）場合の設定です	自動：推奨する設定です
②DHCP	インターネット接続に必要な設定値を本機に自動的に割り当てるためのしくみ		● [全て自動設定]：推奨する設定です ● [DNSのみ手動設定]または[全て手動設定]：[全て自動設定]で③〜⑦が正常に割り当てられない場合の設定です	全て自動設定：推奨する設定です 必要であればDNSのみ自動設定にしてください
③IPアドレス（全て手動設定の場合）	インターネットに接続するコンピュータに割り当てられる固有番号		ご契約のプロバイダの設定項目をご記入ください（プロバイダによってはこの設定項目が記載されていないことがあります）	－（入力項目なし）
④サブネットマスク（全て手動設定の場合）	ネットワークを区切るためにコンピュータに割り当てるIPアドレスの範囲を限定するしくみ			
⑤デフォルトゲートウェイ（全て手動設定の場合）	所属するネットワークの外のコンピュータへアクセスする際に使用する「出入り口」の代表となるコンピュータやルータ機器			
⑥DNS1（全て手動設定またはDNSのみ手動設定の場合）	ドメイン名をIPアドレスに置き換える機能を持つサーバのIPアドレス（優先度高）		ご契約のプロバイダの設定項目をご記入ください	202.238.95.24
⑦DNS2（全て手動設定またはDNSのみ手動設定の場合）	ドメイン名をIPアドレスに置き換える機能を持つサーバのIPアドレス（優先度低）			202.238.95.26

メール設定項目	説　明	お客さまの設定値	設定値の内容	So-net
⑧名前（表示名）	お客さまが送るメールの差出人の欄に表示される名前		お客さまのお名前	お客さまのお名前
⑨メールアカウント	メールの送信者が利用者本人であることを確認するための設定値		ご契約のプロバイダの設定項目をご記入ください	資料[電子メール設定]のアカウント
⑩メールパスワード	メールの送信者が利用者本人であることを確認するためのパスワード	取扱いにご注意ください		お客さまが控えたパスワード（記載資料なし）
⑪送信先メールアドレス	受取人がメールを開いたときに表示される差出人メールアドレス			資料[電子メール設定]の電子メールアドレス
⑫返信先メールアドレス	受取人がメールを返信するときに表示される返信先メールアドレス			資料[電子メール設定]の電子メールアドレス
⑬受信メールサーバ（POP）	メール受信用サーバ			資料[電子メール設定]の受信メールサーバ（POP）
⑭送信メールサーバ（SMTP）	メール送信用サーバ			資料[電子メール設定]の送信メールサーバ（SMTP）
⑮受信メールをサーバに残す	受信したメールを他の機器でも受信できるようにするかどうか		● [残さない]：推奨する設定です ● [残す]：他の機器でも同じメールを受信したい場合の設定です	残さない：推奨する設定です 必要であれば残すにしてください

ブラウザ設定項目	説　明	お客さまの設定値	設定の内容	So-net
⑯インターネットへ	インターネットへ直接接続するかプロキシを経由するか		●[直接接続]：推奨する設定です ●[プロキシ経由で接続]：ご契約のプロバイダから指示がある場合の設定です	直接接続：推奨する設定です 必要であればプロキシ経由で接続にして下さい
⑰プロキシサーバ（プロキシ経由で接続の場合）	ブラウザの代わりに目的のサーバにアクセスし、ファイヤーウォール（外部からの不正侵入防御壁）を超えてブラウザにデータを送ってくれる中継サーバ		ご契約のプロバイダの設定項目をご記入ください	
⑱ポート（プロキシ経由で接続の場合）	コンピュータ上で動いているたくさんのアプリケーションの中から通信先のアプリケーションを特定するために必要な情報			

文字入力のしかた

本機のリモコンで文字入力できます。詳しくは取扱説明書（27ページ）をご覧ください。

1 文字切換ボタン
入力する文字の種類を次のように切り換えます。
［漢字］→［全カナ］→［全英］→［全数］→［半カナ］→［半英］→［半数］

2 文字変換ボタン
漢字に変換します（「ひらがな」、「カタカナ」入力時のみ）。変換する範囲を変えたいときは、文字変換ボタンを押したあと、⬅/➡ボタンで変換する範囲を決めて文字変換ボタンを押します。

3 アルファベット／数字／ひらがなボタン
入力したい文字があるボタン（ABC、DEFまたは、あ（行）、か（行）など）をくり返し押して入力します。数字は、入力したい数字があるボタンを押して入力します。濁点または半濁点は、つけたい文字を入力したあとに記号ボタンを押します。押すたびに次のように切り換わります。
通常文字→濁点文字→半濁点文字

4 ⬅/➡ボタン
カーソルを移動します。
⬆/⬇ボタン
予測／フレーズ／漢字などの候補を切り換えます。
決定ボタン
入力した文字、または変換した文字を決定します。

5 クリアボタン
文字を消します。1文字を消すには、消したい文字にカーソルを置き、クリアボタンを押します。カーソルより後ろの文字をすべて消すには、消したい文字列の先頭にカーソルを置き、クリアボタンを長く押します。すべての文字を消すには、消したい文字列の先頭または最後にカーソルを置き、クリアボタンを長く押します。

6 改行ボタン
確定した文字の右側にカーソルを置いて改行します。

7 戻るボタン
文字入力を途中でやめます。